ヒヤリ・ハット報告

平成31年4月1日～令和2年3月31日

種類	件数	%
自傷	0	0.0%
他害	2	3.8%
転倒	19	36.5%
誤飲	15	28.8%
その他	16	30.8%
	52	100.0%

ヒヤリ・ハット報告詳細

日にち	種類	内容	対応
		H31年　4月	
4月13日	転倒	コート掛けを探しに静養室に入り、バランスを崩し、転倒	・コート掛けの位置変更。 狭く、物が多い静養室から移す。 ・静養室の整理整頓
4月13日	その他	ミュージックケア中にフロアから走って出て行く。	★トイレの個室やソファーなど、落ち着ける場所でクールダウンをしたのち、再度、活動参加を促していく。
		R元年　5月	
5月1日	誤飲	引き継ぎノートに使っていた除光液を手に取った	・今後除光液と油性ペンをセットで洗い場下に保管 ・また、洗い場下のドアロックが壊れていたため、新しいものに取り換える
5月2日	誤飲	多目的室ソファが破れ中の綿を口に入れる	・ソファカバーの取り付け
5月10日	その他	開いていた自動ドアから出ようとする	・階段入り口の扉の施錠を徹底する ・児童受け入れ後は、すぐに自動ドアをONの状態にする ・ルームに入った後は、本児が落ち着ける環境（おもちゃの提示など）を整える。
5月18日	転倒	来所後発作あり、ソファで寝かせていたが寝返りを打つときにソファから落下してしまう	・高さの無い敷布団を用意する
		R元年　6月	
6月14日	誤飲	おやつを食べ終わり、床に横になった際、落ちていたお菓子を口に入れる	・落ちたものはすぐに拾う ・利用者に付き添い、それができない場合は、他の支援員に声を掛け拾ってもらう
6月17日	転倒	日替わり活動のウォーキング中、他利用者とぶつかり転倒する	・ウォーキング中は利用者同士が接触しないよう、支援員が間に入る、視野を広く持つなどする。 ・急な方向転換も予想されるため、そういったことも想定し、注意深く見守る。
6月28日	誤飲	キズ保護用のガーゼを口に入れてしまう	・異食行動のある方には、絆創膏などした際には長袖を着せる等をして、なるべく目立たないように配慮する。
		R元年　7月	
7月24日	他害	他児の額をたたく	他害がある事を再確認し、常に意識をもって現場に入る。 近くに他児がいる場合は、マンツーマンor間に支援員が座る。
7月15日	転倒	転倒しそうになる	白い粉→ロールカーペットから発生したと思われる為、ロールカーペットの破棄

R元年　8月			
8月19日	誤飲	ブロックを口に入れる	本児のそばに職員がいたが、他児の対応をしている際に起こってしまう。異食行動のある利用者であることに留意し、注意深く見守るようにする 本児と他児の間に入るようにする
8月12日	誤飲	中にキャップが入ったビニール袋を開けようとし袋をかみちぎる	整理整頓 箱などを用意し、とりあえずのものを入れておく場所を固定する
8月2日	誤飲	他児の昼食を食べる	食べ終えたら速やかに片づける 支援員の目が届く席に配置する 離席した児童は急を要する状況でなければ時間をおいてから呼びかけをする。
8月1日	転倒	他児が座ろうとしたところに本児が歩いてきてぶつかってしまった	他児の作業場所を明確にする
R元年　9月			
9月7日	転倒	本棚に足をかけ、よじ登ろうとする	DVDボードを気にしていた理由として本児が覚えたDVDの並びとその日のDVDの並びが異なっていたためと考えられる。 このため、DVDボードを取り外しできるもの→固定型に変更する。また、手元で見れるよう壁掛け型→ラミネート（何パターン化準備）型に変更する
9月28日	転倒	トイレから戻った他利用者とぶつかりそうになる	・利用者の動きを予測し、すぐに動けるようにする ・個室入り口側ルーム内は注意喚起も含め黄色のテープが張ってあるが、要注意場所である事を認識する
R元年　10月			
10月8日	その他	#型ブロックを引き抜いた際あごのあたりを床にぶつける	マットを敷き、遊ぶスペースの確保
10月15日	転倒	ルーム内で支援員と追いかけっこをしていた際に転倒する	クールダウンできるような遊び（魚釣り、プットイン等）の提供
10月17日	誤飲	本児が他児のパットをむしる。異食などはなし	・パッドが外れそうならすぐに外す。新しいものを付け替える ・本児が異食行動等ある方のため近くに支援員は付き見守り等行う
10月19日	転倒	駐車場歩行時に転倒	駐車場アスファルトと砂利の境目をなくす
10月22日	誤飲	本児がパッドをいじり、口の中に入れる	側についていても（目が離れていても）手を本児の身体に置き手の動きを確認する ロンパースの着用（ボタンを留める）
R元年　11月			
11月4日	誤飲	食後、テーブルの下に落ちていた食物を異食する	床に落ちているものを発見して際はすぐに捨てることを心掛ける
11月5日	誤飲	もこ太郎（ぬいぐるみ）の綿を口にいれてしまう	定期的にやぶれやほつれがないか確認を行う
11月4日	誤飲	一人でトイレにいて口腔内に異物を入れてしまう	緊急時のカラーボックスを整理し、戸をつける。 一人でトイレに向かうことがあるため、目を離さない
11月6日	転倒	後ずさりした際、他児に足が引っ掛かり尻もちをつく	来所後はすぐトイレへ誘導し、荷物もすぐ片づけるよう促す

11月9日	他害	他児への接触行為により泣かせてしまう	余暇グッズを増やす
11月13日	その他	右足靴下親指～人差し指間にリングが挟まっていた	
11月15日	その他	ヒビが入ったCDを持っていた	・月1回のおもちゃチェックに加え、CDの破損も確認する ・CDは出しっぱなしにせず片付けを行う。また、専用cd以外触らせないようにする ・cdをわかりやすく加工する（絵をつける）
11月27日	誤飲	送迎車内で自分の靴を口にくわえていた	・口に入れて安全なおもちゃを送迎に持参して本人に持たせる
11月29日	転倒	転倒する	片づけの徹底
11月30日	その他	折り畳み式のピンクのテーブルを足が出た状態で持っていた	流し場に片づける
R元年　12月			
12月4日	その他	送迎車内で本児が助手席についている発煙筒を触る	5台共通でダッシュボードに片づける（場所統一）
12月5日	転倒	バランスボールに足を取られ転倒	机の下に置き場所を作る（現在置き場なし） →机にのれんのようなものを垂らして見えないように工夫する
12月10日	その他	車から降りたところで自動販売機方面に走り出す	・走り出しがあるかもしれないことを常に頭に入れておく ・降車まで手をつないで施設内に入る
12月10日	その他	玄関入り口からゴミ箱付近まで走り出してしまう	・車から降りる際は利用者と手を繋ぎ誘導する ・すぐに玄関内に入れるよう中で待機している職員と声を掛け合い扉が開くまでの時間を短くする ・降車順は一番最後とする ・玄関内に待機支援員がいる状態となってから本児を降車させる。
12月20日	誤飲	玄関入り口からゴミ箱付近まで走り出してしまう	・車から降りる際は利用者と手を繋ぎ誘導する ・すぐに玄関内に入れるよう中で待機している職員と声を掛け合い扉が開くまでの時間を短くする ・降車順は一番最後とする ・玄関内に待機支援員がいる状態となってから本児を降車させる。
12月23日	誤飲	ハンカチの異食	送迎時、車内でハンカチを回収し、鞄に入れ手に何も持たない状態で来所してもらう
12月27日	その他	針金で固定していた暖簾が引っ張った際に落ちてしまう。針金が切れた様子はなく、取れた状態。 周辺に利用者さんが何名か居たが当たることはなかった	より太い針金で固定する。 針金が緩んでいないか日々確認する。
R2年　1月			
1月11日	その他	加湿器が本児の前で倒れているのを発見し、水が溢れて床に零れた。	・加湿器の場所の変更 ・加湿器をカバーなどで覆う
1月11日	その他	ロッカーから自分の水筒を取り出そうとして水筒が足元に落ちた。	遊具棚に水筒用置き場を設置
1月18日	転倒	出口に走って行かれる本児を止めようとしたところ支援員とぶつかり尻もちをつかれ後ろに倒れてしまう	してはいけないことだと場所を変えて注意する

		後ろに倒れてしまう	
1月28日	その他	本児の近くに傘が落下する	・利用者の傘が濡れていたら傘立てに置く（下駄箱に傘はかけない） ・傘が乾いていたらハンガーラックにかける
1月31日	その他	駐車中にシートベルトを外し助手席へ移動しようとする	・座席の見直し
1月31日	転倒	他児とぶつかり両膝をついて座り込む	おもちゃ棚前に居る児童は黄ラインより後ろへ誘導する
1月31日	転倒	学校の駐車場での飛び出し	本児に対し走り出しをしないことに対しての指導 座る場所の固定
R2年　3月			
3月16日	その他	利用者予定表が棚から落ちる	予定表の場所を移動するかもしくは完全に撤去する
3月16日	転倒	積み木の列車のおもちゃを引っ張って遊んでいる際、他児が歩いていた所接触。肩と肩がぶつかり転倒	
3月16日	その他	DVDプレイヤーのコードを引っ張りプレイヤーが落下	・コードを壁に沿って固定させる ・落下防止の為プレイヤーの固定
3月16日	転倒	本児がおもちゃ棚からぬいぐるみを取ろうとした際、床で足を滑らせ尻もちをつく	・利用者がおもちゃを取りたがっている際は支援員がとって利用者に渡す
3月30日	転倒	他児と衝突する	走り出した時の導線に人が留まらないように配慮する
3月31日	転倒	他児と衝突する よろけた拍子に扉に左肩をぶつける	両名共に歩行同線の注意 現在は支援員が本児の横に座っているが走り出しの対応がしやすくなるよう前に座るなど